

「哲学」の成績評価基準表

A: 定期試験	学籍番号	
B: 課題レポート	氏名	
C: その他(ディベートでのパフォーマンス)		

授業目標	到達基準			評価割合(100%)		
	未到達基準	標準基準	優秀基準	A	B	C
				%	%	%
1. 「考える」ことの意味を反省的に検討し、説明することができる。	<input type="checkbox"/> 「考える」ことの意味を反省的に検討することができない。あるいは説明することができない。 <input type="checkbox"/> クリティカル・シンキングとはどのような思考方法か説明することができない。 <input type="checkbox"/> 社会における哲学の意義について説明することができない。	<input type="checkbox"/> 「考える」ことの意味を反省的に検討し、説明することができる。 <input type="checkbox"/> クリティカル・シンキングとはどのような思考方法か説明することができる。 <input type="checkbox"/> 社会における哲学の意義について検討し、説明することができる。	<input type="checkbox"/> 「考える」ことの意味を反省的に検討し、高い説得力をもって説明することができる。 <input type="checkbox"/> 具体的な事例に即してクリティカル・シンキングを実践することができる。 <input type="checkbox"/> 社会における哲学の意義について検討し、高い説得力をもって説明することができる。		25	
2. 社会における「科学」と「技術」という営みの意味について検討し、説明することができる。	<input type="checkbox"/> 近代科学の特徴について説明することができない。 <input type="checkbox"/> 社会における技術の役割について説明することができない。	<input type="checkbox"/> 近代科学の特徴について説明することができる。 <input type="checkbox"/> 社会における技術の役割について説明することができる。	<input type="checkbox"/> 近代科学の特徴について高い説得力をもって説明することができる。 <input type="checkbox"/> 社会における技術の役割について高い説得力をもって説明することができる。		25	
3. 今日生命倫理の主要な問題について、医療技術や生命科学技術の功罪を検討したうえで、自らの判断を説明し、他者と対話することができる。(A2-3)	<input type="checkbox"/> 今日生命倫理の主要な問題について、歴史的経過や現状などの基本的知識を説明することができない。 <input type="checkbox"/> 医療技術や生命科学技術の功罪について説明することができない。 <input type="checkbox"/> 他者の意見に耳を傾け、開かれた態度で対話することができない。	<input type="checkbox"/> 今日生命倫理の主要な問題について、歴史的経過や現状などの基本的知識を説明することができる。 <input type="checkbox"/> 医療技術や生命科学技術の功罪について説明することができる。 <input type="checkbox"/> 他者の意見に耳を傾け、開かれた態度で対話することができる。	<input type="checkbox"/> 今日生命倫理の主要な問題について、基本的知識のみならず最新の学説まで説明することができる。 <input type="checkbox"/> 医療技術や生命科学技術の功罪について明確に説明することができる。 <input type="checkbox"/> 対話がより深いものになるよう議論を導くことができる。		40	10
備考						